

◇ 1 意欲ある担い手対策

取組方向

地域担い手育成総合支援協議会等を中心にして、新規就農者、認定農業者、集落営農組織、定年帰農者、女性農業者等の活性化を支援するなど、地域に即した特徴ある地域農業の確立に努めます。

主な取組内容

- 地域担い手育成総合支援協議会等の活動強化を図るため、推進会議等を開催し、地域のマネージメント機能が発揮できるよう支援します。
- 就農受入体制づくりを進めるため、新規就農希望者の研修受入可能農家のリスト等を整備します。また、就農の定着と自立を促進するため、新規就農者等を対象に栽培講習会等を開催します。
- 効率的・安定的な経営体を育成確保するため、認定農業者、集落営農組織等に対して、経営改善計画の作成支援や研修会を開催するとともに、法人化や法人設立後の運営支援、農地の面的集積等の経営基盤強化を進めます。
- 女性農業者育成のため、男女共同参画を推進し、家族経営協定の締結を支援するとともに、研修会等を開催します。また、多様な担い手を育成するため、定年帰農者等を対象に栽培技術等の講習会を行います。

代表的な指標

指標名	単位	H22 実績	H23 実績	H24 目標	H27 目標
認定農業者数	経営体	1,177	1,268	1,286	1,340
家族経営協定数	戸	284	303	310	313
集落営農法人化数	法人	18	20	24	28

◇ 2 地域の特性を活かした水田農業対策

取組方向

農業者戸別所得補償制度の円滑な取り組みを推進するため、制度内容の周知徹底を図るとともに、温暖化に対応した災害に強い米・麦の品種導入と栽培技術体系を確立し、経営の安定化に努めます。

主な取組内容

- 農業者戸別所得補償制度の周知徹底を図るとともに、新規需要米等(飼料用米、WCS用稲、加工用米等)については、関係機関と連携を図り、高品質かつ安定した生産を行うための、品種の選定、適正な施肥、適期収穫等の技術指導を行います。
- 米の温暖化対策と品質向上のため、品種にあった田植え時期、適正な施肥、水管理の徹底等の栽培技術講習会を開催します。
- 小麦「さとのそら」の安定生産を図るため、各JAと連携し農業生産工程管理(GAP)を進めるとともに、適正播種量、適正施肥等の技術指導を行います。

代表的な指標

指標名	単位	H22 実績	H23 実績	H24 目標	H27 目標
新規需要米等作付面積	ha	740	796	844	859
麦の作付け面積	ha	2,754	2,726	2,834	3,071

◇ 3 野菜を中心とした園芸産地対策

取組方向

野菜生産の維持拡大を図るため、東部地域やさい振興対策会議を中心に市町、JA等との連携を密にしてぐんま「野菜王国」推進計画に沿った取り組みを積極的に推進します。

野菜の安心・安全性を確立するため、生産者に対する農業生産工程管理(GAP)手法等の普及推進についても積極的に取り組みます。

花き、果樹等の特産物等の振興対策は、それぞれの振興計画に沿い、高品質安定生産を可能とした栽培管理体制を確立するとともに、新品種の導入等により消費者の趣向にあった生産や販売対策を推進します。

主な取組内容

[野菜]

- 県重点8品目及び地域推進6品目等の生産維持拡大を図るため、東部地域やさい振興対策会議を開催します。また、GAPを推進します。
- 太田地域では、ねぎの共同出荷調製施設を核とした振興を図るため、地域ごとに現地研修会を行います。ほうれんそうは、高温障害対策として新資材による遮光試験を行います。やまといもは、県育成品種の展示ほを設置し、東部地域やマトイモ生産振興協議会と連携して現地への普及を図ります。すいかは、出荷期間の延長を図るため、遮光資材を利用した取り組みを推進します。
- 桐生地域では、露地なすの新規栽培者に対し、V字栽培の普及を図ります。ほうれんそう・ミニトマトでは、消費者に信頼される野菜の供給を行うため、生産者の農業使用・保管管理や出荷調整までの確認を行うGAPの取り組みを支援します。遊休農地の解消地にブロッコリー等の野菜を振興します。
- 館林地域では、施設園芸農家の空きハウスの活用方法を検討します。きゅうりでは、栽植本数の適正化、収穫期間の拡大等の取り組みを推進し収量向上を図るとともに、難防除病害虫対策として、IPM技術を利用した展示ほ設置や技術情報資料の提供を行います。また、新規就農者及び栽培経験5年以内の担い手を対象にきゅうり・露地なす等の基礎講座を開催します。にがうりの商品化を推進するため、試作検討会や講習会を開催します。はくさいは、適正施肥を推進し、土壌分析を行います。

[花き]

- 花きは、品質向上・有利販売を推進するため、後継者や新規就農者を中心とした鉢物等の生産者に対し、現地検討会および巡回、栽培講習会等により技術支援を行います。

[果樹]

- ぶどうは、無核化等の技術指導のため、現地巡回、意見交換会を開催します。新品種導入のため先進地視察研修会、導入検討会を開催します。なしは、着果管理、病害虫防除、施肥、整枝せん定等の栽培技術の基礎について、定期巡回指導を実施します。また、認定就農者申請について支援します。

代表的な指標

指標名	単位	H22実績	H23実績	H24目標	H27目標
県重点8品目作付面積	ha	2,014	2,014	2,035	2,097
地域推進6品目作付面積	ha	1,062	1,062	1,062	1,065
GAP取組の組織数 ※	組織数	7	8	11	20

参考：県重点8品目（きゅうり、トマト、なす、いちご、キャベツ、ほうれんそう、レタス、ねぎ）
 東部地域推進6品目（やまといも、すいか、ミニトマト、ブロッコリー、にがうり、はくさい）
 ※ 米麦の取組みも含む

◇ 4 畜産経営の安定対策

取組方向

畜産農家の持続的な経営安定を図るため、畜産環境に配慮した低コストな施設整備、飼料用米やWCS用稲の作付拡大を行い、また、酪農・肉用牛生産近代化計画に基づく効率的な取り組みを推進します。
家畜伝染病等防疫体制の確立を図るため、年間を通じての防疫に係る情報の共有化と迅速な対応を進めます。

主な取組内容

- 耕畜連携及び自給飼料増産支援体制を進めるため、市町・JA等関係機関と連携し、地域自給飼料増産推進協議会を開催します。
- 高品質な飼料イネWCSの生産を行うため、生産利用組織の設立に向けた支援を行います。
- 家畜排せつ物の適正管理のため、改善を要する地区・農場を重点指導するとともに、肥料情報の提供の充実を図ります。
- 特定家畜伝染病の発生に備え、関係機関と連携した研修を実施して防疫体制の周知を徹底するとともに、市町における危機管理体制の整備を支援します。

代表的な指標

指標名	単位	H22実績	H23実績	H24目標	H27目標
牛群検定加入率	%	26.7	28.0	28.5	36.1
特定家畜伝染病防疫演習開催回数	回	2	2	2	2

◇ 5 地域で取り組む基盤・環境対策

取組方向

安全で災害に強い農村づくりを推進するため、農業用排水路の整備を行い、農地や宅地などへの湛水被害を未然に防止する対策を進めます。また、老朽化した農業水利施設の保全対策を計画的に進めます。
農業生産の基盤である農地及び農業用施設の整備を促進し、効率的かつ効果的な土地利用に資するため、農地の利用集積を進めるとともに、地域の農業形態にあった低コストな基盤整備を推進します。
管内北部の中山間地域農業の維持活性化及び耕作放棄地対策を図るため、鳥獣被害防止対策協議会等との連携を基に、ハード・ソフト両面からの総合的な取り組みを支援します。

主な取組内容

- 渡良瀬川中央地区(太田市、館林市、板倉町)において、農業用排水施設及び遊水池の整備を進めます。
- 優良農地を確保するため、太田市の世良田地区で農地の基盤整備を進めます。このほか、土地利用調整を行い、簡易ほ場整備事業等により畦畔を除去し、区画を連担させることで担い手への農地集積を図ります。
- 耕作放棄地の解消や発生防止を図るため、東部地域耕作放棄地対策協議会の開催や地域耕作放棄地対策協議会との意見交換等を実施します。
- 集落ぐるみの獣害対策を推進するため、研修会、実証展示ほ、集落環境調査、集落座談会等を開催します。

代表的な指標

指標名	単位	H22 実績	H23 実績	H24 目標	H27 目標
湛水被害防止面積	ha	160	180	210	250
耕作放棄地解消面積	ha	—	35	70	175

◇ 6 活力ある地域づくり対策

取組方向

地域農産物や地域資源の特性を活かした高付加価値化農業への取り組みを支援するため、農商工連携による新技術の導入や新商品の開発研究を行うための6次産業化への取り組みを支援します。また、地域農産物の利用促進を図るため、学校や関係機関と連携し、食農教育、地産地消を推進します。

農業・農村の持つ多面的機能の維持を図るため、中山間地域等直接支払制度等を活用し、農地の維持・管理や農村集落の活性化を図ります。

主な取組内容

- 地域農産物の活用促進に貢献する起業者(起業グループ)の経営改善や販路拡大、地域特産品づくり等を進めるために、新規野菜の導入を推進するとともに、米粉、にがうり等の加工講習会、試作検討会等を開催します。
- 農業水利施設などの保全や農村景観を維持するため、地域協働組織が行っている活動を継続・発展させ、水路や農道等の長寿命化を図る取り組みを支援します。
- 中山間地域農業の推進を図るため、機械利用組合等を核として水田の利用集積・利用計画の作成を支援するとともに、担い手の育成を図ります。また、美味しい米を作るため、栽培講習会等を開催します。
- 県民の食や農への関心を高めるため、食農教育等推進協働委託事業(小学校・NPO)等の取り組みを支援します。

代表的な指標

指標名	単位	H22 実績	H23 実績	H24 目標	H27 目標
農村女性起業数	起業	64	65	65	67
農地・水保全管理支払(向上活動支援取組面積)	ha	—	767	920	1090